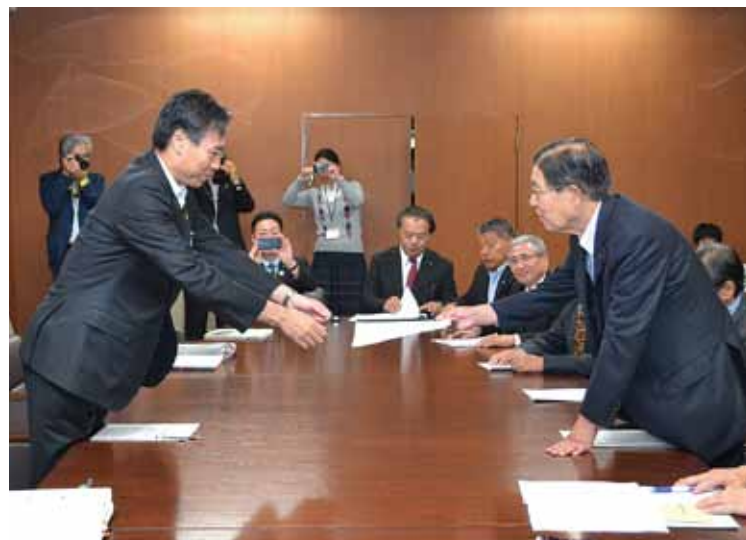




第10号 (2013年) 平成25年11月  
 発行・編集/改革・新風 長野県庁県議会棟内 (026) 232-0087  
 発行責任者 倉田 竜彦 印刷所 中外印刷KK  
 http://www.kaikaku-shinpu.com

## 「平成26年度予算編成と当面の課題に関する提案書」を知事に提出

改革・新風は去る10月15日に「平成26年度予算編成と当面の課題に関する提案書」を知事に提出しました。倉田代表からは「来年度は知事にとって今期の最終年度となるので、選挙時に挙げた公約を果たすよう」要望が出され、知事からは「公約である『公約条例』や『子ども支援条例』も『子ども支援条例』を議会の協力を得て制定したい。また『しあわせ信州創造プラン』が県民に十分に理解されるよう努めたい」という答弁を得ました。



化については、学部等の設置について県内産業育成にとって真に必要な人材育成を担う高等教育機関となるよう配慮すること。また、検討過程で寄せられている意見・要望等については、説明責任を果たすこと。

●公約した「障害者差別禁止条例(仮称)」、「子ども支援条例(仮称)」について、早急に具体化する。

●基本的な提案事項  
 ●予算編成にあたっては、総合5か年計画を着実に推進するとともに、事業改善制度の成果や議会決算審査指摘事項を反映すること。また、予算編成過程の透明化を引き続き推進し、各種計画の目標と予算との関係が、県民に分かりやすい内容にすること。

●「総合評価入札制度」を発展させるとともに、平均落札率の底上げを図ること。地域の一定の雇用レベルや

下請け等を守るため、知事が公約した「公約条例」を早急に制定すること。  
 ●県短期大学の4年制

### 9月定例会 補正予算のポイント

●現下の景気回復の動きをより確実なものとするため、50億円規模の経済・雇用対策を実施するとともに、将来の本県産業を担う人材の育成強化など「しあわせ信州創造プラン」の実現に向けた施策を重点的に実施するため9月補正予算72億5千万円余を慎重審査のうえ決定しました。

●経済・雇用情勢への対応  
 ・起業後10年以内の企業やNPO法人等を委託先として企業支援と雇用創出を図る。約1億7千万円  
 ・観光道路のネットワークの整備や緊急輸送路の整備のための県単独  
 ・農業高等学校や林業大

## さらなる長寿県長野を目指し、がん対策推進条例を制定

9月定例会県議会では、議員提案による「がん対策推進条例」案が可決されました。議員提案による政策条例の制定は7つ目となります。

●条例は、目的として「がんの予防並びに早期発見及び早期治療とがん罹患しても安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図り、もって健康長寿県の確立に寄与すること」等を掲げています。

また、基本理念として「がんに係わる医療の提供に取り組むこと」と、「がん患者が本人の意向が十分尊重された適切な医療を受けられることができるようにすること」、「がん患者及びその家族の負担の軽減並びにがん患者の療養生活の質の維持向上を図られるようにす



ること」など5つの目標を掲げ、この基本理念にのっとり県の責務と市町村との連携協力、県民、医療・保健・福祉・教育・事業者の役割を定め、それぞれが連携協力し総合的に対策に取り組む内容となつていきます。

さらに、「がんの早期発見及び早期治療の推進」として、県に対し

900万円余  
 ●地域医療体制の強化  
 ・地域医療再生計画に基づき医療機関が行う施設整備等を支援 25億8千万円余  
 ●優先度評価に基づく県有施設の改修  
 ・ファシリティマネジメントの取組の一環として、老朽化した施設改修を実施 3000万円余  
 ●凍霜害を受けた農家への支援  
 ・4月に発生した凍霜害を受けた農業者への新たな支援策 4100万円余

「がん検診の受診率の向上に資するよう、がん検診に関する啓発及び知識の普及及びその他の施策を講ずる」ことを求めるとともに、「県民が、がんに関する意識を高め、その理解と関心を深めることにより、がん対策の一層の推進を図るため、がん向き合う週間を設ける」とし、週

### 「信州山の日」(仮称)の制定

県では、県独自の「山の日」の制定を進めており、今議会の中で、知事から、名称を「信州山の日」、期日を「7月第4日曜日」とする県の考え方の案が示されました。

県議会では、平成5年9月定例会において、国民の祝日として「海の日・山の日」を制定するよう意見書を議決し、県独自の「山の日」制定に関する質問がなされるなど、県民の機運の醸成が徐々に図られてきたところです。

具体的議論の場として、様々な分野の方から意見等をいただくことを目的に、「長野県『山の日』懇話会」が開催され、知事に意見書が手交されました。

制定の趣旨は、「山」に感謝し、「山の恵み」を将来にわたって持続的に享受していただくため、「山」を守り育てながら活かしていく機運の醸成の機会として定める」とこととされ、期日は、「7月第4日曜日」とされました。この理由は、本県の「山」を広く県民等に親しんでいただくため、梅雨明け後の天候の安定する時期で、

間は毎年10月15日から10月21日までとしています。以上、この条例の一部を紹介しましたが、条例の目的が「長寿県長野」「日本一」を維持し続けることを目的として、以上、条例制定後に県が行う具体的な施策が課題であり、その検証をしていく仕組み作りも必要です。





台風18号等の被害にあわれた皆様に心からお見舞い申し上げます。引き続き安全・安心の県土づくりに努力してまいります。

# 小島康晴の 県政レポート

VOL 26

飯田市高羽町3-1-7

TEL・FAX (0265) 23-5388

みなさまのご提言やご要望をお寄せ下さい。

## 長野県議会 改革・新風

〒380-8570 長野市南長野字幅下692-2  
電話(026)232-0087 FAX(026)231-5592  
HP://www.kaikaku-shinpuu.com  
E-mail:info@kaikaku-shinpuu.com

9月県議会

### リニア新幹線・TPP・組織の改正 知事が先頭に立って課題の解決を!

一般質問

県政報告第26号をお届けします。今回の一般質問は通算24回目、持ち時間10分でした。まずは、昭和49年にいち早く飯伊地区のリニア促進期成同盟会を結成して以来約40年、ようやくここまでたどり着いたことに敬意と感謝の意を表したうえで、3項目について理事者の考えを質しました。

#### リニア中央新幹線

【小島】23年秋に地元の総意として確認した6項目の確認事項に関して、環境影響評価準備書について、県の評価は?

【企画部長】6項目のうち「リニア駅と飯田線との近接」以外は、地域の意向に沿ったものと考え、

【小島】策定作業中の「リニア活用基本構想」について、県議会や関係者に中間報告されるか?

【企画部長】一定の段階で中間報告的な「構想素案」を示したい。

【小島】多くの課題を乗り越えていくには、市町村を越えた広域組織である県のリーダーシップが欠かせない。「役割分担」という言葉には不安

がよぎる。知事が先頭に立って取り組む姿勢を示すべき。

【阿部知事】役割分担は消極的な意味ではない。知事と市町村長でしっかり

り方向付けて進めていきたい。県として責任を持つて取り組む。

【小島】目標に向かっていくには情報の共有が肝心と考える。知事が先頭に立ちつつ、必要で十分な調整をお願いしたい。

【小島】内容はいまだにあまり明らかでなく、県民の不安は払拭されていない。現時点での交渉状況をどのようにとらえているか?

【企画部長】ブルネイ合の結果については9月に国から説明があった。交渉妥結に向けては、まだまだ課題が多いと理解している。

【小島】国の形を変え、地方自治の破壊につながる可能性もあると心配される。改めて、反対の声を地方からあげるべきではないか?

【阿部知事】これまでも国民の真の利益の確保に全力を挙げるよう要請してきた。今後とも、慎重な対応を強く求めていく。

【小島】国は、TPP交渉の結果については9月に国から説明があった。交渉妥結に向けては、まだまだ課題が多いと理解している。

【小島】国の形を変え、地方自治の破壊につながる可能性もあると心配される。改めて、反対の声を地方からあげるべきではないか?

【阿部知事】これまでも国民の真の利益の確保に全力を挙げるよう要請してきた。今後とも、慎重な対応を強く求めていく。

【小島】国は、TPP交渉の結果については9月に国から説明があった。交渉妥結に向けては、まだまだ課題が多いと理解している。

【小島】国の形を変え、地方自治の破壊につながる可能性もあると心配される。改めて、反対の声を地方からあげるべきではないか?

【阿部知事】これまでも国民の真の利益の確保に全力を挙げるよう要請してきた。今後とも、慎重な対応を強く求めていく。

【小島】国は、TPP交渉の結果については9月に国から説明があった。交渉妥結に向けては、まだまだ課題が多いと理解している。

【小島】国の形を変え、地方自治の破壊につながる可能性もあると心配される。改めて、反対の声を地方からあげるべきではないか?

【阿部知事】これまでも国民の真の利益の確保に全力を挙げるよう要請してきた。今後とも、慎重な対応を強く求めていく。

#### 本庁組織の改正

【小島】社会部と衛生部の統合など6年前の組織改正等をどのように評価し、今回の改正の検討に至っているのか?

【阿部知事】私自身も含めて行政機構審議会で議論していただいている。その上で最終判断して議事に諮りたい。

【小島】組織がその機能

【小島】組織の改正については、まずは組織のトップとして、目指すことを明らかに示すべき。

【阿部知事】私の考えも含めて行政機構審議会

【小島】組織がその機能

【阿部知事】多くの県

【小島】組織がその機能

#### 本庁組織の改正(素案)の概要

- 企画部を「企画振興部」に改編
  - ・「しあわせ信州創造プラン」の推進のため、企画・総合政策調整機能を強化
  - ・市町村振興、過疎・辺地対策、移住・交流などの地域振興関連施策の総合窓口を整備
- 商工労働部を「産業労働部」に改編
  - ・産業に関する施策について関係部局間の調整を行う機能を付加
- 県民の生活に関連する文化、消費生活、子ども・若者などの施策を一体的に所管する「生活文化部」を新設
- 部局横断的なプロジェクトの推進や時限的な重要課題に対応するため、一定の権限を付与した職を設置
  - ・重要な産業政策について複数の部長間の総合調整を行う「産業政策監」
  - ・特定課題を所管する部長を補佐し、必要に応じ関係部局間の連携を図りながら課題に対応する「担当部長」
    - \* ICT推進担当部長
    - \* こども・若者担当部長
    - \* 県立大学設立担当部長
    - \* 雇用・就業支援担当部長
    - \* 信州マーケティング戦略担当部長
- 各種契約業務の適切かつ合理的な実施を推進するため、会計部門に契約制度を所管する体制を整備



1日に6m進む小道木トンネル



新しい工法のトンネル工事



飯山駅から新幹線駅を望む



美しい栄橋の改修

#### 危機管理建設委員会の活動から

##### 県内調査を実施

議会閉会中、県内現地調査を実施しました。1回目の南信方面では、飯田市の小道木2号トンネルをはじめ三遠南信道路の進捗状況等、いったん切り土してトンネルを組み立て、また土を盛る新しい工法の飯島町の県道バイパスの飯島町の県道バイパスの進捗状況など調査し、最後に松本の消防防災航空センターを視察しました。

2回目は、飯山駅周辺の整備、千曲市の冠着橋架け替え、大町市のスノーシエッド整備、佐久穂町の栄橋改修など調査しました。千曲川に架かる栄橋は全国的にも珍しい、昭和13年築造の鉄筋コンクリート製のアーチ橋で、土木学会選奨の土木遺産にもなっているものです。

いずれの会場でも、関係市町村長さんから道路改良の促進など切実なご要望を承りました。

委員会質疑

##### 委員会質疑のポイント

建設部関係では、

委員会質疑

1. 台風18号への対応
2. 県営住宅の下水道接続の状況
3. リニア中央新幹線への対応
4. 公契約条例について
5. 民地からの県道への倒木等の対策
6. 未登記用地の解消状況
7. 飯伊包括医療協議会の防災訓練の評価等